



# 月刊 動力労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.10.18 No. 3478

# 正義の塚に裂く嵐を切り

台風をついて……

## 四六〇名が結集

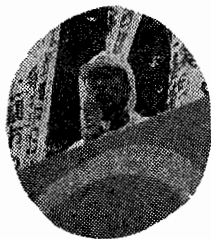


激動の時代そのままに、台風二一号の接近による嵐のような雨の中、県内全線ストップの状況をものともせず、一〇・一三三里塚現地集会は、反対同盟所有地に全国から四六〇名が結集し、強制収用に道をひらく、「公開シンポ」粉砕へ向けた反対同盟の決意を全国に示した。

11月13日に開かれる公開シンポ粉砕へ決意を固める参加者。

## 「隅谷調査団は、分割・民営化の張本人 労働者階級の未来かけ、闘いぬこう」

(連帯あいさつ要旨)  
動力千葉田中書記長



嵐の中に立って私は海つばめの歌を思い出した。ここに結集した者だけが嵐の時代の中で高く飛

しょうする仲間であり、三里塚と動力千葉の車の両輪たる強いきづなを感じた。

「公開シンポ」の隅谷調査団とは、分割・民営化―二百人にも及ぶ自殺十万人の首切り、清算事業団一四〇七名首切りの張本人であり、公正で客観的判断などできるものではない。  
PKO自衛隊海外派

## 公開シンポは二期促進のデツキナ

(基調要旨)  
北原事務局長



上げられた連中の集まりであり、とれるもの見返りを確保するというものだ。

周辺には騒音・公害・環境破壊がやってくることは自明の理だ。

天皇がアセアン訪問から帰ってきたが、カンボジア派兵―PKO法案の宣伝としてアジアに行ったのだ。

若い諸君が再び銃をアジア市民に向けてのか問われているし、成田空港の軍事使用の問題を含め、三里塚二六年の地平は偉大なものとして存在している。真実、闘う潮流を作ろうではないか!

兵という歴史の転換点に立って、今こそ三里塚の精神・主張が自分たちの身体に脈うつのか、闘う勢力の体制を構築できるのかが問われている。

向けて集中してくる。車の両輪として、労働者階級の未来をどう切りひらくのか。持てる力を十倍、二十倍化して闘う!



一切が年末から来年へ

## 「全通中央の闘争終結を弾劾する」

## 4.28闘争勝利

原職奪還へ向け、郵政省へ抗議デモ

一〇月一三日一八時より、日本橋公会堂において、全通四・二八被免職者の原職奪還に向けた反対同盟の集会在、全国から結集した多くの全通労働者と争議団が結集し、開催された。

ハ四・二一八不当処分とは、

一九七八年年末、全通は全国の郵便局で、反マル生闘争を闘った。

そして当局は、その報復に解雇・懲戒免職六一名の大量不当処分を強行した。マル生弾圧です。

また、「連合」全通は被解雇者の「犠救うち切り」「組合権の剥奪」を強行し、闘争終結・前面屈服をしたのです。

集会は、基調報告、各分会の決意表明を受けたのち、裁判の取り下げを拒否し闘う被免職者六名が登壇し、「自力・自闘で、原職奪還まで闘う」と、力強い決意表明を行い、集会后全参加者は、郵政省までの抗議デモを貫徹した。

反合・運転保安確立! 反戦・反核を担う労働運動を!